



鶴舞マインド便利

発行元：千葉県循環器病センター 〒290-0512 千葉県市原市鶴舞575 TEL. 0436(88)3111(代表) FAX. 0436(88)3032
URL <http://www.pref.chiba.lg.jp/junkan>

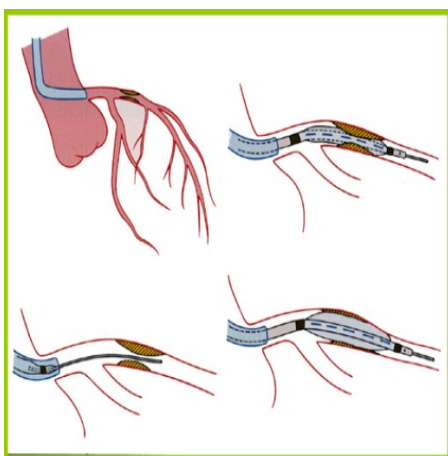
循環器病センター5つの運営指標

- 良質で模範的な医療の提供を目指します。
- 温かさ・思いやりの心で県民の皆様がいつでも安心して受診できる施設を目指します。
- 常に高度で先進的な医療を提供するため、職員一人ひとりが技術研鑽に努めます。
- 近隣の病院・診療所と密接な連携をはかり、地域全体の医療の向上を目指します。
- 透明性の有る医療を目指し、インフォームドコンセント（十分な説明・同意）に努めます。

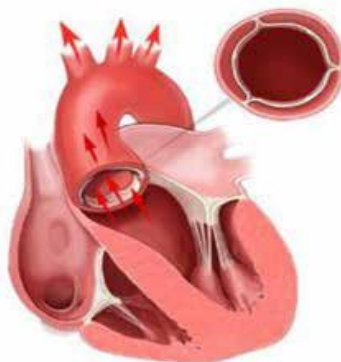
当センターの心臓カテーテル治療部長である田永幸正先生執筆の『体は錆びる』が書籍化しました！

体は錆びるの概要

心臓、血管に関する話題を、患者さんやご家族の方々に提供するとともに、当センターの活動を伝えるため、千葉日報紙面で「体は錆びる」のタイトルで1年間にわたる連載を行いました。この全24回の記事を1冊の本にまとめました。



正常な大動脈弁



大動脈弁狭窄症



イラスト付きで分かりやすく解説！！

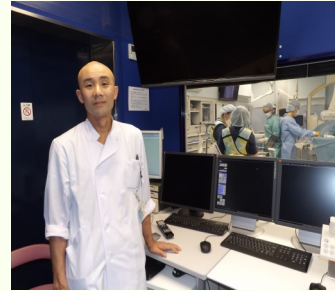
動画もあります！

「図だけでは、カテーテル治療の詳細が分かりにくい」という読者からの声を受けて、YouTubeの当院チャンネル (https://www.youtube.com/channel/UCp19ZMsxP9jXhSxf_CNOE-g) にカテーテル治療の動画をアップしております。(逐次追加予定です。) あわせて御覧ください。 CCVCチャンネルQRコード→



田永先生にインタビュー！！

千葉日報で連載していた『体は錆びる』の著者である心臓カテーテル治療部田永幸正部長にお話を伺いました。



「執筆したきっかけ」

「人は血管とともに老いる」と言われますが、その血管の病気を治療しているのが当センターです。老化には体内で産生される活性酸素が強く影響しています。「老いる」を「酸素によって体が錆びる」に置き換えて、わかりやすく循環器疾患について説明しようと考えました。

「どのような内容になっているのですか」

千葉日報で連載していた時は、長期連載で読者が飽きないように、毎回、話題を変えながら書いていましたが、一冊の本にまとめるにあたり、前半に自分が専門としているカテーテル治療と心臓、血管病の話、後半に生活習慣病の話をもとめ、読みやすく構成してあります。

「制作する上で特にところがけたこと」

とにかく、わかりやすく、専門用語を避けて書くようにところがけました。それでも、初期原稿の段階では、千葉日報の編集者にかなりの部分を修正されました。我々、医療従事者の使っている医学用語がいかにかかりにくいものかを知り、自分としても、大変勉強になりました。患者さんに治療の説明をする時は、この経験を生かしたいと思っています。

「制作する上で大変だったこと」

月2回の連載だったのですが、通常業務の合間に書いていましたので、締め切りに追われる日々でした。ボツになったテーマもあり、締め切り直前に書き直しを指示された時は泣きそうでした。1年間の連載を無事に乗り切れてホッとしています。

「当センターを受診される方や読者の方へ一言」

この本が循環器の病気を理解していただく際に、少しでもお役に立てれば、大変うれしく思います。

地域医療連携室の紹介 ◎地域医療連携室は病院の受付隣りに設置しております◎

地域医療連携室には、医療福祉相談員、看護師、事務が配置され、入退院支援に関すること、他医療機関や他施設との連携、患者相談窓口の役割を担っています。

★入院される患者様(入院予定のある方)に対して、入院前(早期)から関わり入院生活のイメージで、今後の療養生活について情報収集を行い、スムーズな退院後の療養が可能となるよう入院時支援を始めました。

外来～病棟へ、病棟～外来・地域へ医療・看護・介護の継続ができるよう、患者・ご家族様とともにまいります。

★患者相談窓口があります。当院では、患者・ご家族様が安心して治療を受けられるように相談窓口を設置しております。受診や入院中の療養の不安や医療費等制度利用に関することなど相談をお受けしております。相談内容により専門職種が対応いたします。お気軽にお申し出ください。

★地域の診療所やクリニック等からご紹介(診療情報提供書)いただいた患者様は、紹介予約が取得可能な診療科がございます。地域医療連携室へお問い合わせをお願いします。

連絡先:0436-88-3111(病院代表)

当センター20周年記念講演会

千葉県循環器病センターは2月1日で開院20周年を迎えます。開院20周年を記念して1月19日に記念講演会を開催しました。当日は当センター診療部長の中村精岳先生と千葉大学心臓血管外科学教授の松宮五郎先生からご講演をいただきました。



(左写真)
松宮先生公演中

各お知らせの最新情報について

鶴舞ハート便りに掲載している診療予定や医師の着任等の情報は、発行時点での情報になります。

最新情報につきましては当センターのホームページのお知らせ一覧(<https://www.pref.chiba.lg.jp/junkan/oshirase/index.html>)をご確認いただきますよう、よろしくお願いいたします。



ホームページへの
QRコード

患者さんへのお願い

かかりつけ医を持ちましょう！

【かかりつけ医とは】

- ・風邪などの日常的な病気等を気軽に診てもらえる身近にある診療所の医師のことです！
- ・当院を受診する際は、かかりつけ医からの紹介状をお持ちください
- ・紹介状をお持ちいただくと、次のようなメリットがあります！

1. 紹介状には、かかりつけ医によるこれまでの治療経過も含まれますのでスムーズに当院での診療計画を立てることができます。
2. 同じ検査を省略できる場合があり、患者さんのご負担が軽減されます。
3. 紹介状なしで200床以上の病院を受診すると、自己の選択に係るものとして初診時に病院が定める料金（810円）をご負担していただいておりますが、この費用がかかりません。

ボランティア募集中！！

千葉県循環器病センターではボランティアさんを募集しています。

- ★特別な資格や経験は必要ありません。
- ★環境整備、受付、病棟などいろいろな場面で活躍していただけます。
- ★ボランティアさんの無理のない範囲での活動をお願いしています。

興味のある方は下記までご連絡ください

＜申し込み・お問い合わせ＞

循環器病センターボランティア実行委員会事務局

TEL:0436-88-3111（代）

FAX:0436-88-3032

活動内容等、詳しく知りたい場合はホームページをご覧くださいか、ボランティア実行委員会事務局までお問い合わせください！



ギャラリー二つ返事

10月 俳画同好会 緑画会
『俳画』

2階ギャラリーにて展示予定です。
ぜひお立ち寄りください♪

11月 押し花サークル 花物語
『押し花』

12月 布の里工房
『織り物』

